



2年生、職業講話・出前授業特集！

2年生のキャリア教育の一環として、職業講話をしていただいています。異なる職業の方々からいろいろなお話を聞くことは、自分磨きにつながり視野が広がるはずです。

今回はその特集です。

自衛隊の三重地方協力本部四日市地域事務所の方に講話をしていただきました。

2年生のみなさんが熱心にメモをとっている様子が、シャーペンや鉛筆の音から分かりました。

講師の方が「将来、自分がどんな仕事に就いているかイメージできている人はどれくらいいますか」と質問したときに、半分程度の人たちがまだ分からないとのことでしたが、全然焦る必要はありません。まずは学校や家庭での日々の学習を大切にしましょう。そして、本をたくさん読んでさまざまな知識を身につけましょう。

人との出会いも夢探しのきっかけになることがあります。とにかくたくさんのお話を吸収してください。そうすればだんだんと将来の自分の姿が見えてくるはずですよ。



「介護福祉士」として働いている方々に来ていただきました。

今の仕事に就いたのは、ささいなできごと、ちょっとした言葉がけがきっかけだったとお話にありました。

前にも伝えましたが、将来自分が何をしたいか分からない人たち、大丈夫です。この先ささいなこと、ちょっとしたことが、みなさんを待ち受けていますよ。ただし、地道な努力を続けたいといけません。





「運送業」を営んでいらっしゃる方(社長)に来ていただきました。

講師の方が伝えてくださったことは、「仕事とは、楽しいもの(こと)、好きなもの(こと)の延長」「好き、夢、目標の追求」ということです。

その中で、「学校へ行くことの意味」、「勉強することの意味」、「意見の対立の重要性」「だれも取り残さない社会、だれも取り残さない学級」へとお話はつながっていきました。



ヒューリアみえ、市教委人権・同和教育課の方に「メディア・リテラシー」について授業をしていただきました。

「メディア(media)・リテラシー(literacy)」とは、新聞・雑誌・テレビ・ラジオなどの媒体から、必要な情報を引き出し活用する能力です。

講師の方が例を挙げ「近くの人と話し合ってください」と言った後、2年生のみなさんはすぐに話し合いを始めて感心でした。

何かを選択して手を挙げるときに、自分一人だけ、あるいは少数だと「自分の答えは間違っているのかな?」と不安になるかもしれません。

でも、「自分はこう思うからこれを選んだんだ」と自信を持ってください。このような授業では、多様な考え方があってこそ、話し合いの中身も深まります。

今回の授業をもとに、改めてインターネットを正しく使うという意識を持ってほしいです。他人も自分も傷つけないために。

<ul style="list-style-type: none"> 1) それぞれのメディアの特性を知る 2) 得た情報を自分でしっかり判断し、評価する 3) 自分の考えをもつ 4) 正しく発信し、人や社会にかかわっていく 	「なぜ」を大切に、近くの人と話し合ってみよう
このように情報を探ると、シェアは取る？	自分が使う場合に○
① 台風で四日市川があふれそうなので、このあたりは避難対象地域になったらしい	1 2 3 4 5
② よく行くショッピングセンターで、クラスターが発生したらしい	1 2 3 4 5



